

盛岡広域振興局長

提出者 新岩手農業協同組合
 住所 〒020-0667 岩手県滝沢市鶴飼向新田7-76
 氏名 代表理事組合長 荻谷 雅行

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	新岩手農業協同組合	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県滝沢市鶴飼向新田7-76	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	2,061 k1	*施設番号	
自動車の使用台数	539 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		k0
		k0
		k0

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載する
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）

別紙 その1 (工場又は事業場用)

1 二酸化炭素の排出の状況

当該年度のエネルギー使用量				二酸化炭素の排出の状況				
項目	使用量 (A)	原油換算量 (kℓ)	排出係数(B)	当該年度の排出量 (C=A×B) (t-CO ₂)	前年度の排出量 (D) (t-CO ₂)	対前年度比 (%) (D-C)/D×100		
原油 (コンデンセートを除く)	kℓ		2.62 t-CO ₂ /kℓ					
原油のうちコンデンセート (NGL)	kℓ		2.38 t-CO ₂ /kℓ					
揮発油	kℓ		2.32 t-CO ₂ /kℓ					
ナフサ	kℓ		2.24 t-CO ₂ /kℓ					
灯油	175 kℓ	166	2.49 t-CO ₂ /kℓ	435.7	440.6	▲ 1		
軽油	8 kℓ	8	2.58 t-CO ₂ /kℓ	20.6	23.2	▲ 11		
A重油	4 kℓ	4	2.71 t-CO ₂ /kℓ	10.8	10.8	0		
B・C重油	kℓ		3.00 t-CO ₂ /kℓ					
石油アスファルト	t		3.12 t-CO ₂ /t					
石油コークス	t		2.78 t-CO ₂ /t					
石油ガス	液化石油ガス (LPG)	7 t	9	3.00 t-CO ₂ /t	21.0	21	0	
	石油系炭化水素ガス	千m ³		2.34 t-CO ₂ /千m ³				
可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t		2.70 t-CO ₂ /t				
	その他可燃性天然ガス	千m ³		2.22 t-CO ₂ /千m ³				
石炭	原料炭	t		2.61 t-CO ₂ /t				
	一般炭	t		2.33 t-CO ₂ /t				
	無煙炭	t		2.52 t-CO ₂ /t				
石炭コークス	t		3.17 t-CO ₂ /t					
コールタール	t		2.86 t-CO ₂ /t					
コークス炉ガス	千m ³		0.85 t-CO ₂ /千m ³					
高炉ガス	千m ³		0.33 t-CO ₂ /千m ³					
転炉ガス	千m ³		1.18 t-CO ₂ /千m ³					
その他の燃料	都市ガス	11 千m ³	13	2.23 t-CO ₂ /千m ³	24.5	26.8	▲ 9	
	()	()		t-CO ₂ /()				
	()	()		t-CO ₂ /()				
産業用蒸気	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ					
産業用以外の蒸気	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ					
温水	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ					
冷水	GJ		0.06 t-CO ₂ /GJ					
小計		200		512.6	522.4	▲ 2		
電気	電気事業者	昼間買電	5660 千kWh	1456	0.488 t-CO ₂ /千kWh	2762.1	2674.8	3
		夏期・冬期における電気需要平準時間帯	3196 千kWh	822				
		夜間買電	1695 千kWh	406	0.488 t-CO ₂ /千kWh	827.2	821.7	1
	その他	上記以外の買電	千kWh		0.550 t CO ₂ /千kWh			
		自家発電	千kWh					
小計	7355 千kWh	1862		3589.3	3496.5	3		
合計		2062		4101.9	4018.9	2		
※ 燃料を用いて自家発電した電気のうち、他社に販売した量	千kWh			t-CO ₂ /千kWh				
合計								

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)

第4条の方法により換算してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

3 エネルギー使用量の使用量(A)の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

4 「夏期・冬期における電気需要平準時間帯」については、昼間買電の内数であるため「()」としている。「電気」の「小計」で重複計上しないでください。

5 「燃料を用いて自家発電した電気」を他者に販売した場合、その量と排出係数を適切な方法で算出し、※の行に正の値で入力してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

(1) 二酸化炭素の排出を抑制するための具体的な取組(計画)

【目標値】

① 毎年度「前年比原単位1%」の削減を目標とする。

上記について、毎年度の1%削減を達成しています。

【具体的な取組状況】

① 施設の集約により、エネルギー消費の削減に繋がっています。

② LED等の照明器具の導入は現在も取組中であり、令和3年度実績対比で令和4年度は約4%の削減となっています。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策の実施状況

特になし

別紙 その2 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (4年度)

自動車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	441 (4)	315,465 ℓ	2.32 kg-CO ₂ /ℓ	731,878.8 kg-CO ₂	92%
軽油	98 ()	271,632 ℓ	2.58 kg-CO ₂ /ℓ	700,810.6 kg-CO ₂	132%
LPG	()	kg	3.00 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気	()	kWh	0.488 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	539 (4)			1,432,689.4 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の () には、ハイブリッド車の台数 (内数) を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令 (平成11年政令第143号) の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

【目標値】

令和3年の実績を基準に3年間で燃費を5%向上させる。

【具体的な取組状況】

令和3年の実績を基準に3年間で燃費を5%向上させる目標に対し、令和4年度は横ばいで推移しました。

- ①アイドリングストップを実践するとともに、急発進、急加速をやめる等のエコドライブを実践する。
- ②車両を買い替える際は低公害、低燃費車を導入する。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項